

日本教員多忙化対策委員会_予算申請時との差異

支出（Before）			
費目	費目合計 （自動計算）	算出根拠	
		項目名	小計 （自動計算）
人件費	33,030,000	事務局運営スタッフ	6,240,000
		法人対応スタッフ	6,240,000
		プロジェクトマネジメント	10,400,000
		学校現場担当1	7,150,000
		学校現場担当2	3,000,000
業務委託	6,716,000	学校現場担当	1,296,000
		PR	300,000
		WEBサイト開発	1,080,000
		デザインその他	540,000
		調査	1,000,000
		ナレッジ集作成	300,000
		総務	1,500,000
		採用	300,000
		アシスタント	400,000
		旅費交通費	1,900,000
		出張費	100,000
通信費	120,000	通信費	120,000
備品費	60,000	備品	60,000
イベント費	100,000	イベント費用	100,000
事務所費	7,360,000	家賃	4,200,000
		オフィス保証金	2,100,000
		オフィス内装備品費	700,000
		水道光熱費	360,000
雑費	708,000	雑費	60,000
		支払い手数料等	648,000
合計（事業費総額）			49,994,000
申請時調整減額			-4,000
申請事業費総額（1万円未満は切り捨て）			49,990,000

支出（2018年現時点の想定）				
費目	費目合計 （自動計算）	着地見込み		
		項目名	小計 （自動計算）	
人件費	9,575,286	事務局運営スタッフ	3,236,976	10/1より小出が参画
		学校現場担当1	3,000,000	6/1より井澤が参画
		社会保険料	1,124,310	社会保険料を給与と切り分けて費目を追加
		採用費	2,214,000	採用費が業務委託に積まれていたため、人件費に移動
業務委託	34,445,801	浅谷	3,687,880	浅谷が常勤ではないため、人件費から業務委託へと移動
		PR戦略構築	12,312,000	4年目以降の継続を踏まえて三井不動産を追加した結果、PR部分の重要性が増したこと、加えてフルタイムで雇うよりも優れた業務委託スタッフが、広報PR分野でみつかったので、その予算を業務委託に充当しています。
		PR実施	6,480,000	
		ー		
		調査	500,000	
		ナレッジ集作成	300,000	
		総務	2,043,170	業務実態の時間を反映
		ー		
		アシスタント	2,715,348	柏市および全国に広げるためにリサーチの重要性が増したため、アシスタントの人数増員。
		■以下、期中追加		
		弁護士	605,925	業務改革に伴いどこまでが法的拘束力がある部分とそうではない部分を明確にする必要が高くなったこと、加えて4年目以降の三井不動産との連携を踏まえたリーガルタスク発生に伴い費目を追加
		税理士	617,916	当初想定していなかったが法人として税務が発生するため費目を追加
		戦略スタッフ	1,244,430	当初からプロジェクトに参画していた野中の業務依託費として費目追加
		不動産戦略	1,500,000	三井不動産との連携を着地させるため不動産のプロが参画し、費目追加
		教育プロフェッショナル	1,000,000	教育内容の充実のため専門家が必要となったため、費目追加
	その他	1,439,132	10月時点まで参画していたメンバーの人件費及び雑費を費目追加	
旅費交通費	400,000	旅費交通費	300,000	
		出張費	100,000	
通信費	120,000	通信費	120,000	
備品費	660,000	備品	60,000	
		書籍	600,000	プロジェクトに必要な専門書籍購入のため、費目を追加
イベント費	100,000	イベント費用	100,000	
事務所費	4,382,326	家賃	3,382,326	
		オフィス保証金	0	保証金・家賃・水道光熱費を圧縮して備品費を増額
		オフィス内装備品費	1,000,000	
		水道光熱費	0	
雑費	266,636	雑費	60,000	
		支払い手数料等	30,000	
		税金	176,636	
合計（事業費総額）			49,950,049	
申請時調整減額			-49	
申請事業費総額（1万円未満は切り捨て）			49,950,000	